


2010 FALL & WINTER 三重ハーフレーススタンプラリー エントリーシート

**長野隧道
廃トンネル**

津市 - 伊賀市


国道163号、津市・伊賀市の境を通るトンネル。昭和14年に開通。「新長野トンネル」が開通した為、現在は通行止めとなっている。20mほど上に明治18年開通の「旧長野隧道」があり、津市側からなら比較的簡単にトンネル入り口まで行ける。国道として管理されていない為道路が荒れているので、通行時は注意が必要。



**臨港橋
可動橋**

四日市市 未広

四日市港 千歳運河に架かる自動車用の可動橋。船の通行がある時に跳ね上がる。初代は昭和7年に架けられ現在は平成3年架橋の3代目。200mほど上流には鉄道用の可動橋「未広橋」が架かっているが、こちらは昭和6年架橋の登録有形文化財。




伊勢大橋

桑名市 福島新町
桑名市長島町

信号交差点がある橋


揖斐川・長良川に架かる国道1号の橋。昭和9年に供用が開始された。長さは約1100m。橋の中ほどに県道106号が接続する信号交差点がある。時間帯によっては長島側からは右折できないので注意。



**高見大橋
ループ橋**

松阪市 飯高町


国道166号を奈良方面に走ると、高見トンネルの手前に現れるループ橋。トンネルまでいっきに高度を上げる為、このような橋が架けられた。冬季は積雪・凍結の為、二輪車での通行は避けた方がいい。



江の浦トンネル
明治時代のトンネル

(旧長島隧道)
紀北町 紀伊長島区


明治44年、熊野街道(現国道42号)改修事業で建設された隧道の1つ。同時に開通した「旧海野隧道」「旧道瀬隧道」と違い、現在でも町道として自動車での通行が可能である。登録有形文化財。



舟木橋
明治時代の橋

大台町 - 大紀町

清流 宮川に架かる橋。明治38年に架けられ、昭和9年に木製だった橋げたが鉄製の物に架け替えられたが、橋脚は当時のまま残されている。すぐ上流の舟木大橋(国道42号)から下に見える。登録有形文化財。




社内処理 使用欄

受付店舗 / 担当者

記念品 お渡し